



「今日が楽しく明日が待たれる学校」

県中学校総合体育大会・県吹奏楽コンクール結果報告

7月20日(土)から県中学校総合体育大会が開催され、本校からは日南市の代表として男子テニス部(団体)、体操、陸上、水泳(いずれも個人)が出場しました。県大会という大舞台上で、それぞれ、精一杯のプレーで最後まで戦い抜きました。結果は、以下の通りです。

<県中学校体育大会結果>

男子テニス (清水瑛介、橘湧静、平元春挑、古澤光希斗、吉田洸涼、戸高怜桜、高橋葵瑠、谷端優斗)
対 佐土原中 2-1 惜敗

体操 (高橋謙斗) 床、あん馬、跳馬、鉄棒の競技で丁寧な演技を見せ、大健闘しました。

陸上 (水尾一翔) 共通男子3000m (波江野かれん) 3年女子100m
(寺岡翔空) 3年男子1500m (山浦恵英) 3年男子1500m
自己新が出るなど、ベストを尽くし、大健闘しました。

水泳 (本堂蒼真) 男子200m自由形：2位、男子400m自由形1位
※ 水泳競技の本堂蒼真くん(→写真中央)は、見事県大会で第1位！
8月3日(土)から行われた九州大会(沖縄県)に、宮崎県の代表として出場、自己ベストを更新する素晴らしい活躍ぶりでした。

<九州大会結果>

男子200m自由形：15位、男子400m自由形：7位



また、7月27日(土)には、宮崎市民文化センターで県吹奏楽コンクールが行われました。結果は、「銅賞」。惜しくも、目指してきた金賞には届きませんでしたが、気持ちを込めて課題曲「行進曲『春』」と、自由曲「スターライト・ウイंक」を演奏しました。限られた人数で、本当によく頑張ってくれました！



平和に関する学習～梅ヶ浜の空襲～



<講師の皆様にお礼を述べる肥田星羅さん>

8月19日(月)の登校日に、「平和に関する学習」を行いました。県南地区退職教職員連絡協議会(川口千代会長)から6名の皆様を講師としてお招きし、当時の油津中学校生徒の手記を基にした紙芝居「梅ヶ浜」を上演していただきました。

1945年7月に梅ヶ浜が爆撃され、油津の町が焼けたこと、多くの人々が犠牲になったことを切々と訴え、戦争の悲惨さ・不条理さを体感する内容でした。生徒の感想文では、「平和な日常が当たり前だとは思わず、昔は戦争があって、その中で傷ついた人たちの事を考えながら過ごしていきたい」「この戦争の体験を次の世代につなげていくために、私たちがしっかりと耳を傾けていかなければならないと思った」など、皆、戦争の悲劇を真摯に受けとめたようでした。

